

100 文字 レビュー

インターネットを使いこなす！なんて、いまや高等技術。情報の洪水はもはや災害レベル！情報の波に呑み込まれないために今のうちに情報リテラシーを身に着けよう！情報に踊らされない、振り回されないための必読本！

『10代からの情報キャッチボール入門
使えるメディア・リテラシー』
下村 健一／著 岩波書店 YA361／シモ



ちょっとイイ感じの和風な単語を集めた辞典。いわゆる「クリエイター」でなくても使える！ペンネームやハンドルネーム、ペットなど、名前を考える時に手元に置いておきたい1冊。現代語から引けるプチ古語辞典つき。

『クリエイターのための和のネーミング辞典』
学研辞典編集部／編 学研教育出版 YA813.1／クリ



いわずと知れた『ゲド戦記』。タイトルは知ってるけど、読んだことのある人は少ないのでは？読み始めの1歩が難しいかもしれないけど、第1巻の1番初めの詩だけでも読んでみて！心を揺さぶられる1行がきっとある！

『影との戦い(ゲド戦記1)』
ル＝グウィン／作 清水 真砂子／訳 岩波書店
K933／ル／1



大昔の洞窟画から最新の現代アートに至るまでの4万年の歴史を、年代順に振り返る初心者向けの美術入門書。他にない特徴として、作品が生まれたきっかけなど解説が物語のように書かれていて絵本感覚で楽しめる一冊。

『ゴッホはなぜ星月夜のうねる糸彩をえがいたのか』
マイケル・バード／著 ケイト・エヴァンス／絵
岡本 由香子／訳 エクスナレッジ YA702／バド



いつも独りのフランシスと、幽霊のジェシカ。2人の出会いは小さな奇跡を呼び起こし、「見える」仲間のアンディ、ローランドともめぐり合う。なぜ彼女が見えるのか。なぜ死んだのか？4人に共通する、ある事実とは。

『ぼくにだけ見えるジェシカ』
アンドリュー・ノリス／作 橋本 恵／訳 徳間書店
YA933／ノリ



絵本作家・あべ弘士氏が念願の北極へ。野生のホッキョクグマは体操が得意？北極海には大福が浮かぶ？沢山の“初めて”が心を豊かに変えて、人生観も変えていく。60歳を過ぎ、夢を叶えた大人が教える人生の楽しみ方。

『こんちき号北極探検記 ホッキョクグマを求めて3000キロ』
あべ 弘士／著 講談社 YA297.8／アベ



33名の著者が紡ぐ美味しいラーメン随筆集！青春を捧げた眩い1杯から苦汁を舐めた1杯まで、食の記憶をユーモラスに書き綴る、美味しい・楽しい・読みやすいの一冊。茹だる夏に食欲を取り戻したい方も？必読です。

『ずるずる、ラーメン』(おいしい文藝)
荒木 経惟／[ほか]著 河出書房新社 YA914.6／ズル



大学生の「僕」はミステリ小説さえ読めない程の極度のこわがり。ところが大学で推理小説研究会に入ることにより！ほんなことから知り合ったミステリ大好きな先生と共に身近に起こった様々な謎を解き明かす連作短編集。

『先生と僕』
坂木 司／著 双葉社 YA913.6／サカ



日本の文化とは、風習とは、暮しとは、雰囲気とは、情景とは、心とは。ギリシアに生まれ、アメリカ生活を経て、日本へ渡ってきたハーンの印象的で臨場的な言葉を通して描かれる、日本という異文化への憧憬、ここに。

『新編 日本の面影[1]』
ラフカディオ・ハーン／著 池田 雅之／訳
KADOKAWA／角川ソフィア文庫 YA934／ハン／1



初音ミクも歌う般若心経。最も有名なお経の1つだが、釈迦の教えとはまた別の系統に属する。どうやって生まれたのか、何がかかれているのか、何を目的とした言葉なのか。改めて聴いてみると、聞こえ方が変わるかも。

『般若心経「見えない力」を味方にする』
(NHK100分de名著)ブックス
佐々木 閑／著 NHK出版 YA183.2／ササ



ティーンズ便りProtostar 臨時増刊号
発行日／2020年(令和2年)7月
発行／やまとみらい(大和市文化創造拠点 指定管理者)
URL <https://yamato-bunka.jp/library/news/>
「ティーンズ便りProtostar 臨時増刊号 発行しました」をクリック★
問い合わせ／大和市立図書館
〒242-0016 大和市大和南一丁目8番1号
電話 046-263-0211